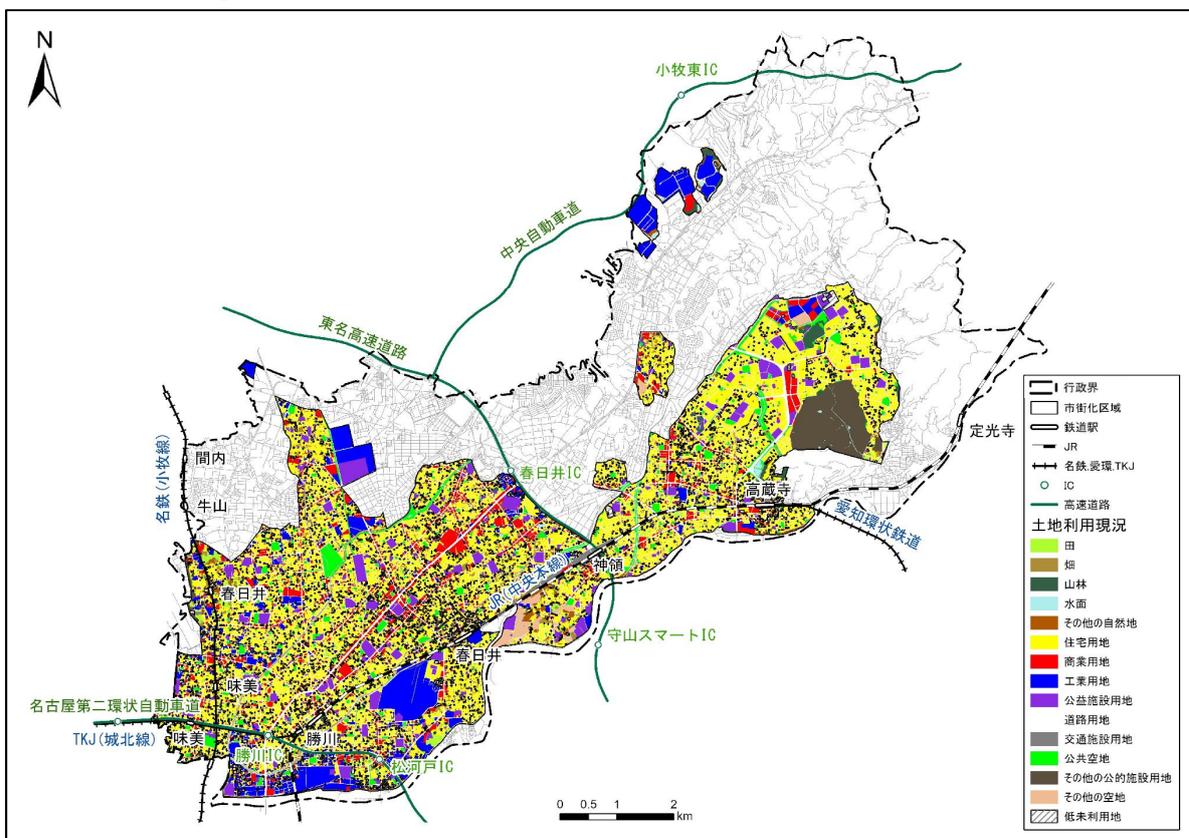


4 土地利用・都市基盤

(1) 土地利用

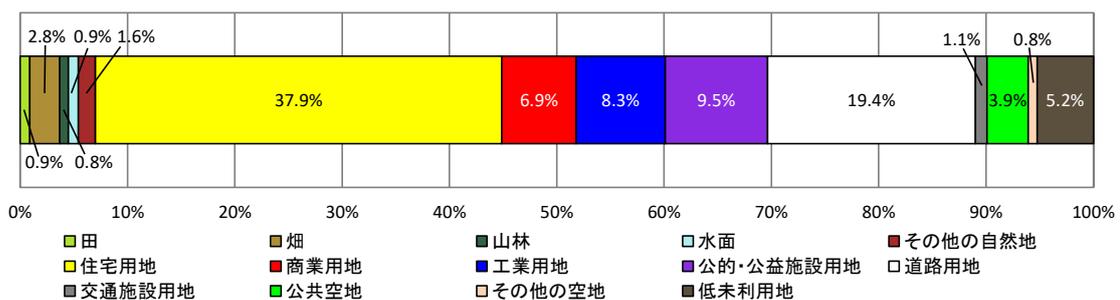
- ◆市街化区域の土地利用は、住宅用地が37.9%で最も多く、次いで道路用地が19.4%、公的・公益施設用地が9.5%となっています。
- ◆市西部では、住宅用地と工業用地の混在がみられ、国道19号沿線に商業用地が多くみられます。
- ◆市街化区域の多くが土地区画整理事業によって整備されているため、田、畑等の農地は少なく、住宅用地や商業用地、工業用地等の都市的土地利用が進んでいます。

【図 土地利用現況】



資料：都市計画基礎調査（2018年度（平成30年度））

【図 市街化区域内の土地利用面積構成比】

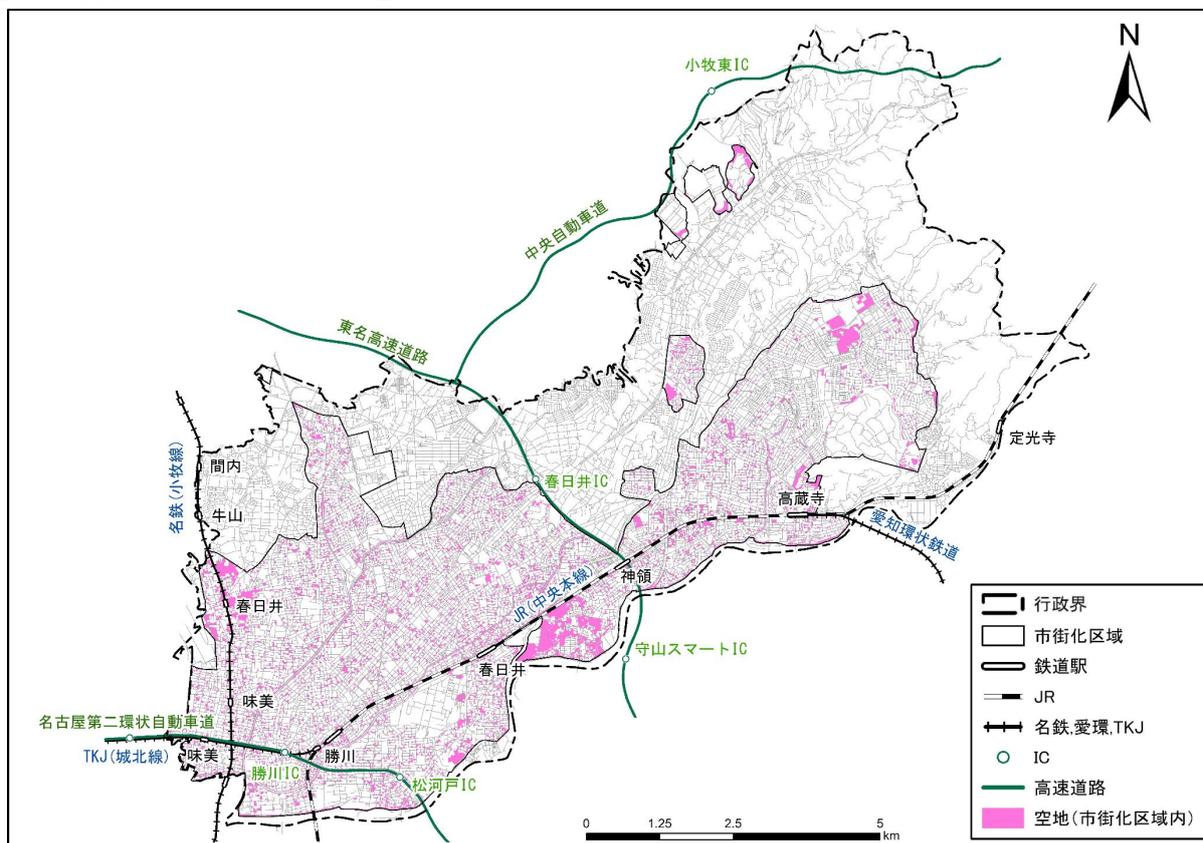


資料：都市計画基礎調査（2018年度（平成30年度））

(2) 市街化区域内空地

- ◆市街化区域全域に小規模な空地※が点在しています。
- ◆JR春日井駅東側、JR神領駅周辺、名鉄春日井駅周辺では土地区画整理事業が施行中となっているため、市街化区域内に一部まとまった空地がみられます。

【図 市街化区域内空地の現況】



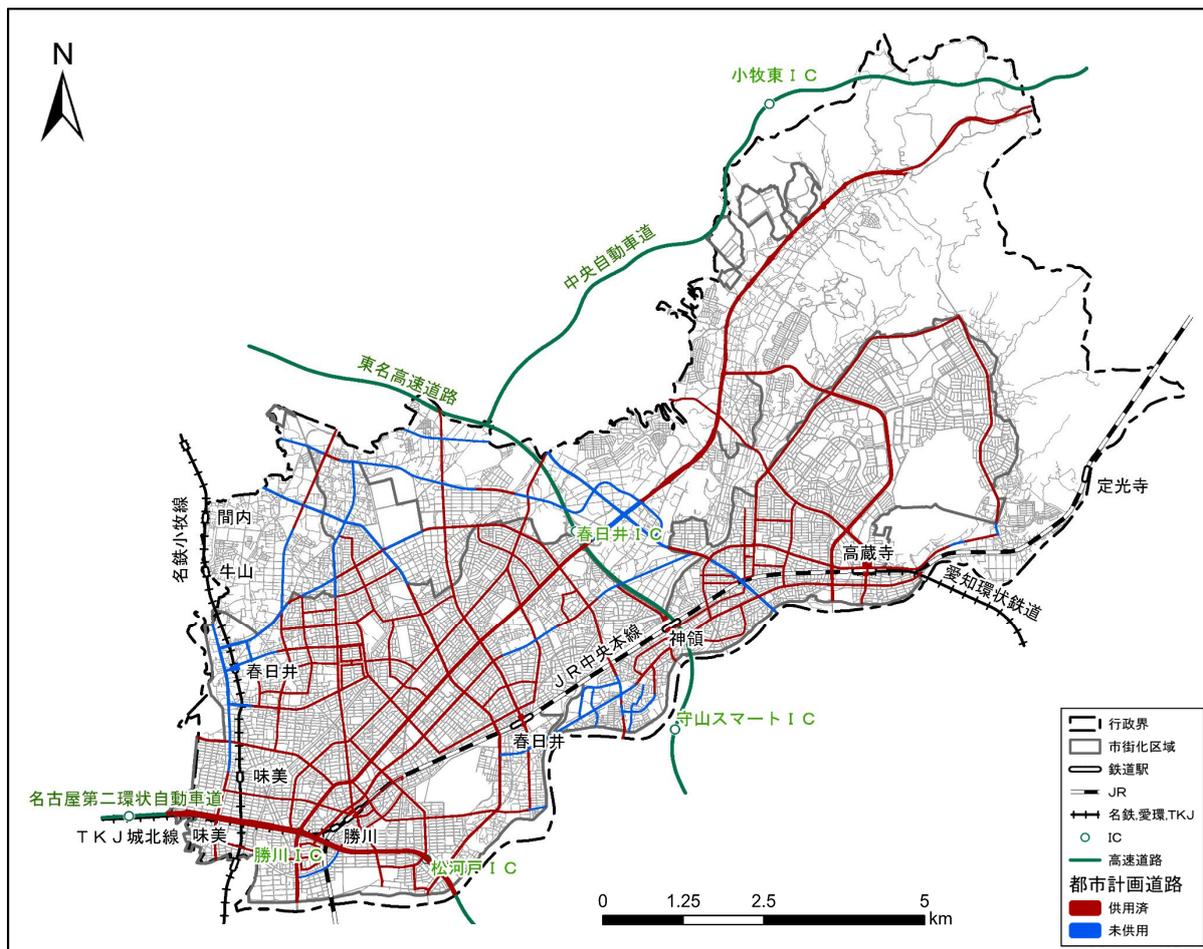
資料：都市計画基礎調査（2018年度（平成30年度））

※ 空地…都市計画基礎調査における土地利用分類のうち、田、畑、山林、その他自然地、その他の空地、低未利用地（平面駐車場、建物跡地等都市的未利用地）を空地としています。

(3) 都市計画道路

- ◆都市計画道路は、77路線が決定されています。
- ◆都市計画道路の内、69路線、延長153,210mが整備済みであり、整備率は約80.3%となっています。

【図 都市計画道路の現況】



資料：春日井市資料（2022年（令和4年））

【表 都市計画道路の整備状況】

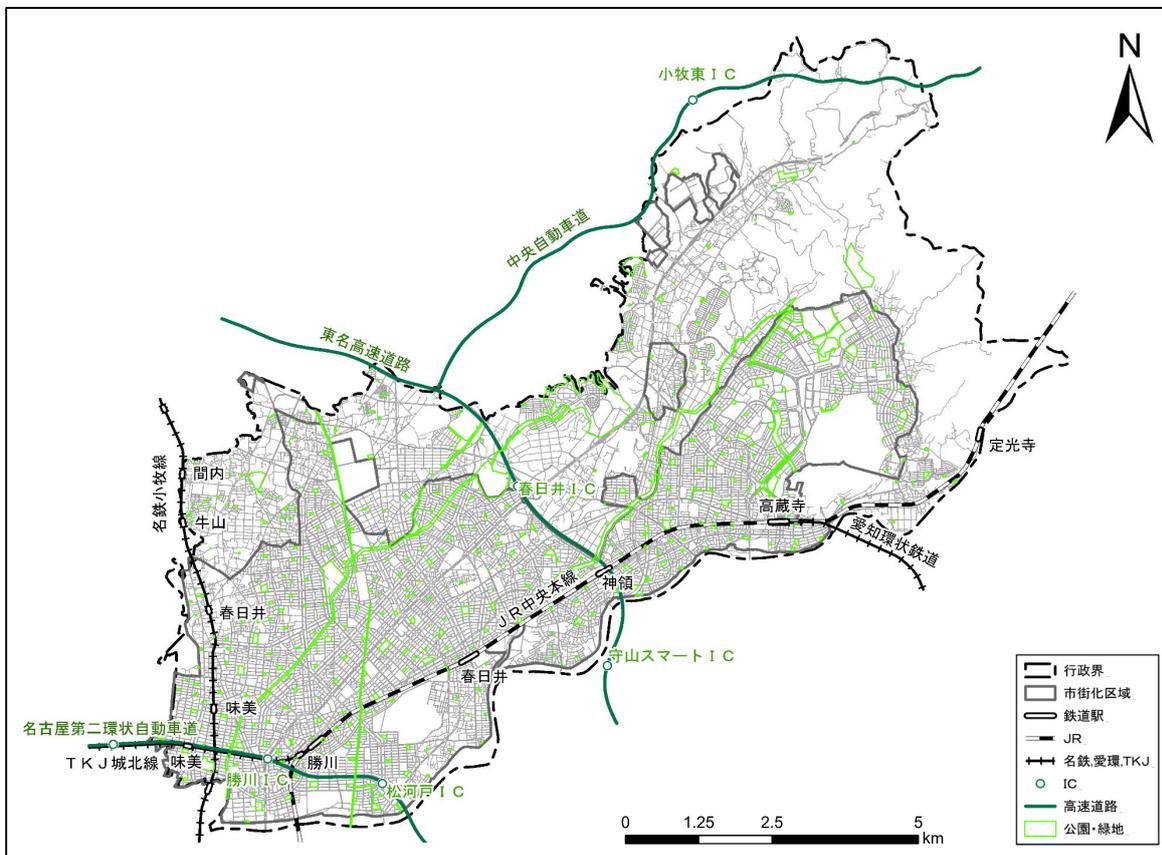
種別	計画		整備済み区間		整備率(%)
	計	延長(m)	計	延長(m)	
自動車専用道路	1	4,860	1	4,860	100.0
幹線街路	65	177,040	60	140,190	79.2
区画街路	3	2,950	3	2,950	100.0
特殊街路	8	5,990	5	5,210	79.2
計	77	190,840	69	153,210	80.3

資料：春日井市の都市計画の概要（2022年（令和4年）4月現在）

(4) 公園・緑地

◆春日井市内の都市公園は286箇所、児童遊園は107箇所、ちびっ子広場は104箇所あり、市域全体で整備が進んでいます。

【図 公園・緑地の現況】



資料：春日井市資料（2022年（令和4年））

【表 公園・緑地の概要】

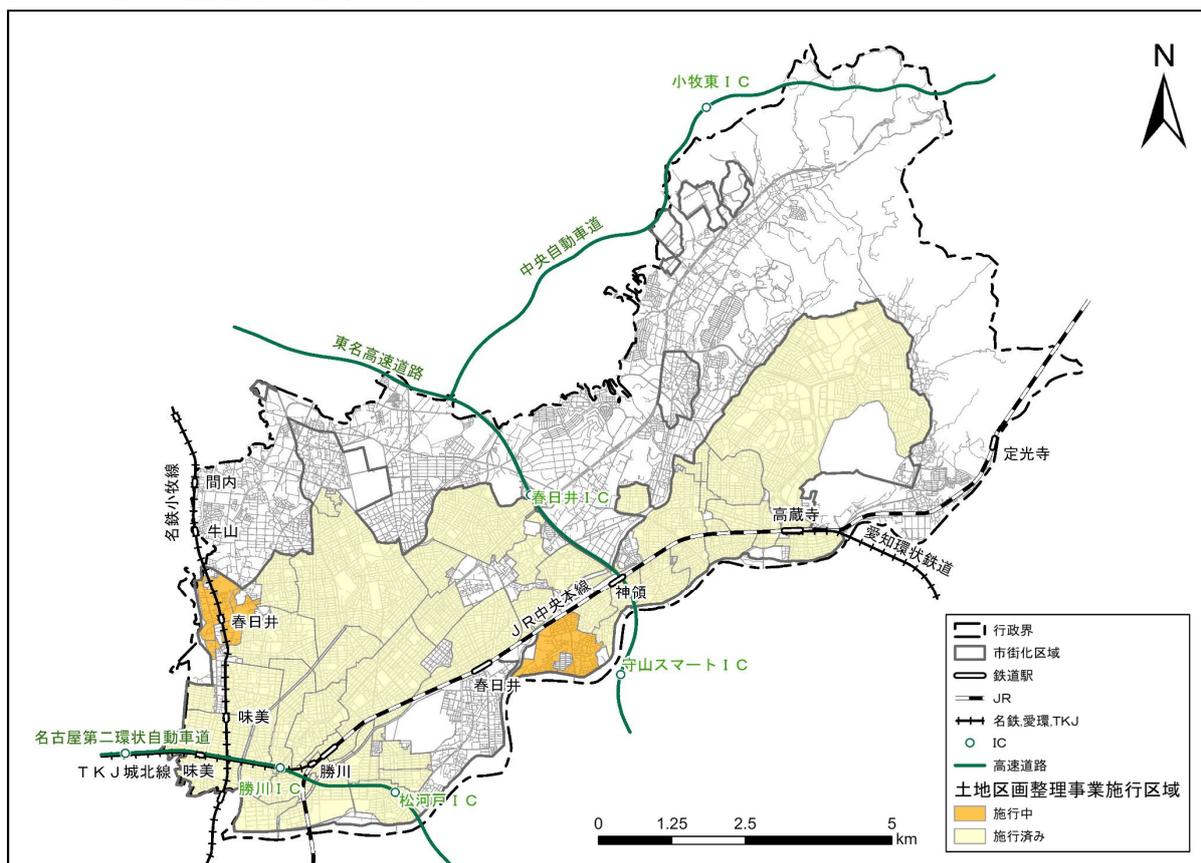
区分	内訳	公園数	供用面積 (ha)	備考
街区公園		210	61.57	
近隣公園		22	33.21	
地区公園		4	20.11	
総合公園		1	24.91	落合公園
運動公園		1	12.50	朝宮公園
特殊公園		4	68.17	高森山公園、都市緑化植物園、潮見坂平和公園、春日井ふれあい農業公園
都市緑地		38	86.79	
緑道		6	49.35	ふれあい緑道、尾張広域緑道(県)、みずすまし緑道、高森台緑地、松河戸緑道、不二緑道
児童遊園		107	8.77	
ちびっ子広場		104	5.99	
計		497	371.36	

資料：春日井市資料（2022年（令和4年））

(5) 土地区画整理事業

- ◆50地区（3,437.55ha）が施行済みであり、3地区（178.92ha）が施行中です。
- ◆施行中の土地区画整理事業を含めると、市街化区域の76.8%が土地区画整理事業により整備されています。
- ◆施行済みの地区の一部では、施行完了から長期間が経過しています。

【図 土地区画整理事業施行区域】



【表 土地区画整理事業の概要】

市域	9,278 ha
都市計画区域	9,278 ha
市街化区域	4,709 ha
市街化調整区域	4,569 ha

市街化区域に占める土地区画整理事業施行別の面積割合

施行別	施行済			施行中			小計		
	地区数	面積 (ha)	市街化 (%)	地区数	面積 (ha)	市街化 (%)	地区数	面積 (ha)	市街化 (%)
市施行	11	1,140.49	24.2%	0	0.00	0.0%	11	1,140.49	24.2%
県施行	1	42.28	0.9%	0	0.00	0.0%	1	42.28	0.9%
公団施行	1	702.15	14.9%	0	0.00	0.0%	1	702.15	14.9%
総合施行	37	1,552.63	33.0%	3	178.92	3.8%	40	1,731.55	36.8%
合計	50	3,437.55	73.0%	3	178.92	3.8%	53	3,616.47	76.8%

※ 単位未満の端数処理により、合計と内訳の計が一致しない場合があります。

資料：都市計画基礎調査（2019年度（令和元年度））
土地区画整理事業の概要（2022年（令和4年）6月9日現在）

施行済

地区名	面積 (㎡)	施行年度	地区名	面積 (㎡)	施行年度
1 勝川	921,000.00	1941年～1948年 (昭和16年～昭和23年)	26 南部第一	283,534.91	1970年～1978年 (昭和45年～昭和53年)
2 鳥居松	618,000.00	1942年～1954年 (昭和17年～昭和29年)	27 稲口	238,778.24	1971年～1983年 (昭和46年～昭和58年)
3 味美	1,564,272.59	1956年～1968年 (昭和31年～昭和43年)	28 杖ヶ島	109,614.19	1971年～1982年 (昭和46年～昭和57年)
4 勝川西部	412,786.42	1959年～1967年 (昭和34年～昭和42年)	29 東篠田	40,488.87	1971年～1975年 (昭和46年～昭和50年)
5 春日井駅前	1,322,134.12	1960年～1972年 (昭和35年～昭和47年)	30 東野	1,698,662.96	1972年～1984年 (昭和47年～昭和59年)
6 中部	1,612,803.62	1961年～1974年 (昭和36年～昭和49年)	31 堀之内北部	48,194.43	1972年～1976年 (昭和47年～昭和51年)
7 高蔵寺駅前	422,151.93	1970年～1987年 (昭和45年～昭和62年)	32 関田東部	325,480.94	1972年～1984年 (昭和47年～昭和59年)
8 朝宮	3,632,998.73	1973年～1998年 (昭和48年～平成10年)	33 南部第二	738,881.57	1973年～1981年 (昭和48年～昭和56年)
9 勝川駅前	90,133.48	1987年～2007年 (昭和62年～平成19年)	34 白山	746,952.50	1973年～1980年 (昭和48年～昭和55年)
10 勝川駅南口周辺	145,229.27	1994年～2014年 (平成6年～平成26年)	35 下条	327,980.46	1974年～1981年 (昭和49年～昭和56年)
11 松河戸	663,437.27	1992年～2017年 (平成4年～平成29年)	36 中切	234,108.33	1974年～1982年 (昭和49年～昭和57年)
12 勝川	422,809.55	1978年～1991年 (昭和53年～平成3年)	37 如福	1,075,820.24	1975年～1988年 (昭和50年～昭和63年)
13 高蔵寺(高蔵寺ニュータウン)	7,021,470.00	1965年～1981年 (昭和40年～昭和56年)	38 不二	85,130.29	1978年～1988年 (昭和53年～昭和63年)
14 篠田	79,074.23	1961年～1964年 (昭和36年～昭和39年)	39 東神明	91,444.29	1987年～1993年 (昭和62年～平成5年)
15 勝川駅南口周辺	100,333.95	1962年～1968年 (昭和37年～昭和43年)	40 大留	568,120.43	1980年～1996年 (昭和55年～平成8年)
16 味美第二	774,583.71	1963年～1970年 (昭和38年～昭和45年)	41 下市場	549,679.31	1983年～1997年 (昭和58年～平成9年)
17 高蔵寺西部	616,367.11	1964年～1973年 (昭和39年～昭和48年)	42 出川中部	1,026,287.94	1980年～1999年 (昭和55年～平成11年)
18 出川	260,520.35	1965年～1972年 (昭和40年～昭和47年)	43 前高	568,241.54	1983年～2000年 (昭和58年～平成12年)
19 柏原	644,649.15	1965年～1974年 (昭和40年～昭和49年)	44 篠原	49,732.74	1997年～2008年 (平成9年～平成20年)
20 味美西本町	220,469.92	1965年～1973年 (昭和40年～昭和48年)	45 堀ノ内	386,640.87	1993年～2008年 (平成5年～平成20年)
21 勝川北部	571,125.21	1966年～1976年 (昭和41年～昭和51年)	46 大留上	353,606.96	1997年～2010年 (平成9年～平成22年)
22 六軒屋	554,375.50	1966年～1975年 (昭和41年～昭和50年)	47 神領	439,993.40	1992年～2012年 (平成4年～平成24年)
23 黒福	32,998.74	1967年～1973年 (昭和42年～昭和48年)	48 南気噴	414,448.00	1990年～2011年 (平成2年～平成23年)
24 大手	110,726.68	1970年～1977年 (昭和45年～昭和52年)	49 篠木四ツ谷	441,807.70	1996年～2013年 (平成8年～平成25年)
25 味美新開	604,537.29	1970年～1979年 (昭和45年～昭和54年)	50 庄名	112,931.37	2010年～2017年 (平成22年～平成29年)

施行中

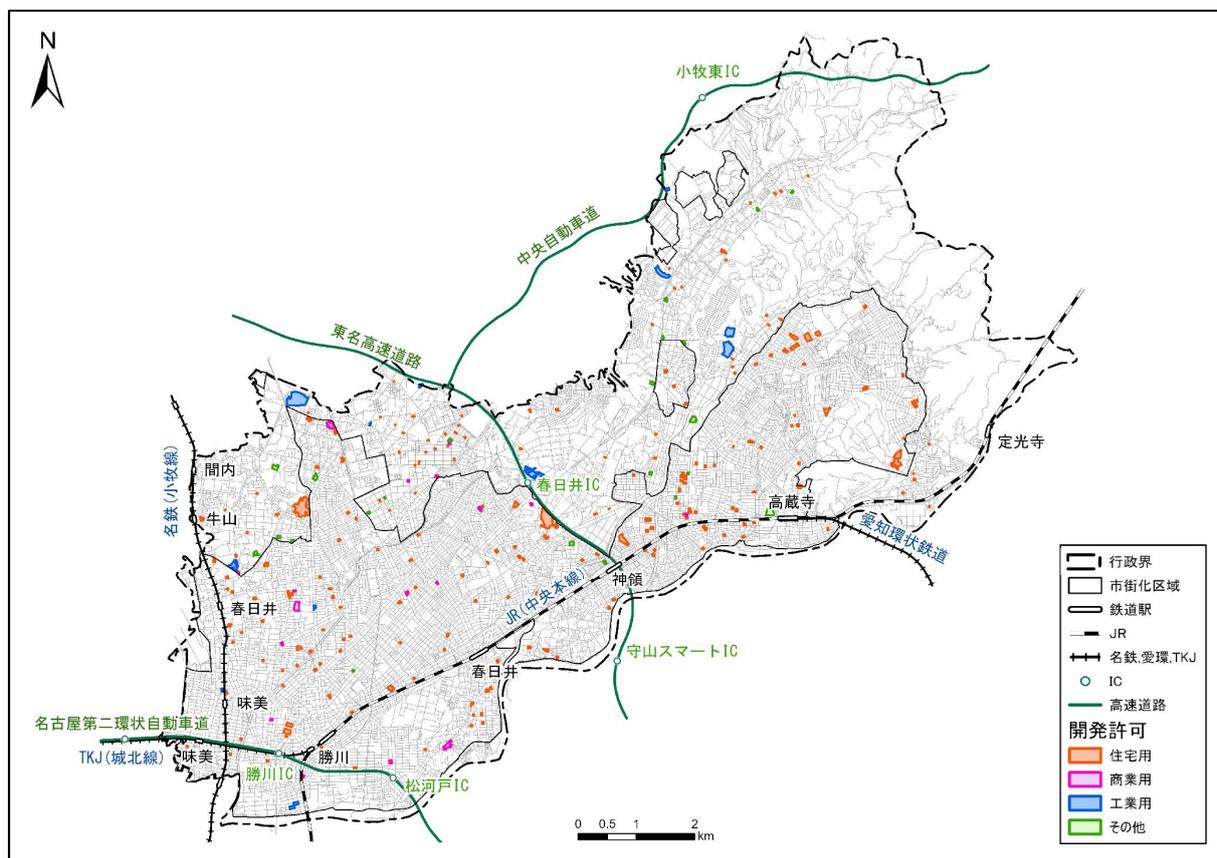
地区名	面積 (㎡)	施行年度
1 熊野桜佐	926,900.00	2010年～2029年 (平成22年～令和11年)
2 西部第二	495,400.00	2014年～2027年 (平成26年～令和9年)
3 西部第一	366,900.00	2015年～2027年 (平成27年～令和9年)

資料：土地区画整理事業の概要（2022年（令和4年）6月9日現在）

(6) 開発許可

- ◆住宅系開発許可は、市街化区域に点在している他、市街化調整区域においても西部の市街化区域隣接地のまとまった開発をはじめ、住宅地の周辺等に点在しています。
- ◆工業系開発許可については、比較的大規模な開発が市の西部の国道155号沿道、春日井IC北側、市北部の国道19号沿道及び白山線周辺の市街化調整区域で確認されます。

【図 開発許可の現況】



資料：都市計画基礎調査（2019年度（令和元年度））

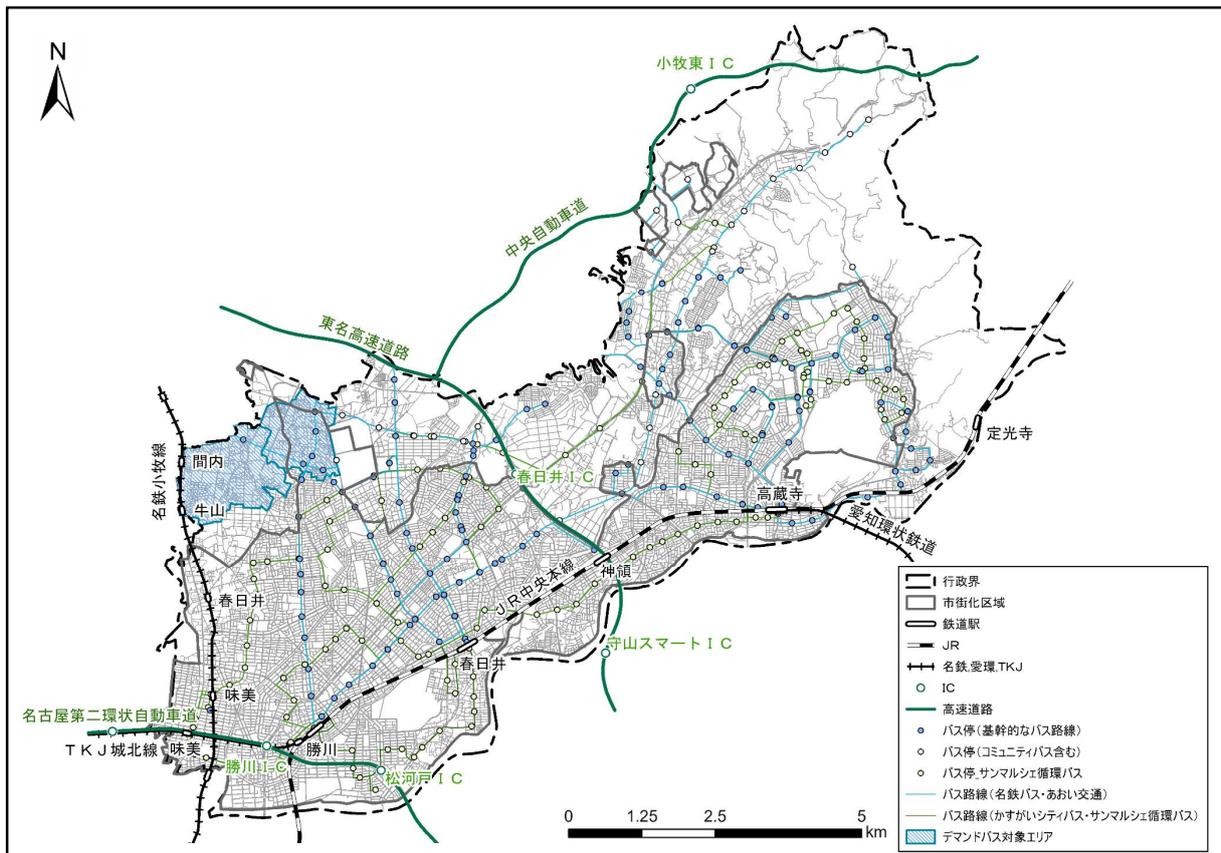
5 公共交通

(1) 公共交通網

- ◆鉄道はJR中央本線が市南部を東西方向に、名鉄小牧線が市西部を南北方向に走っています。JR中央本線には勝川駅、春日井駅、神領駅、高蔵寺駅、定光寺駅の5駅が、名鉄小牧線には味美駅、春日井駅、牛山駅、間内駅の4駅が位置しています。
- ◆勝川駅には、TKJ城北線が連絡し、また、高蔵寺駅には愛知環状鉄道が接続しています。
- ◆基幹的なバス路線*は、市街化区域及びD I Dの中をJR中央本線の各駅を起終点に北へ放射状に伸びています。
- ◆全体として、鉄道駅を起終点として南北方向には基幹的なバス路線が伸びていますが、東西方向のほか、市西部やJR中央本線南側でバス路線が少ない状況です。
- ◆コミュニティバスである、かすがいシティバスやサンマルシェ循環バスが基幹的なバス路線を補う形で、公共施設や商業施設と住宅地を結んでいます。

※ 基幹的なバス路線…『都市構造の評価に関するハンドブック／国土交通省都市局都市計画課』を踏まえ、ピーク時片道3本以上、又は、片道30本/日以上路線バス等として定義しています。

【図 公共交通網】



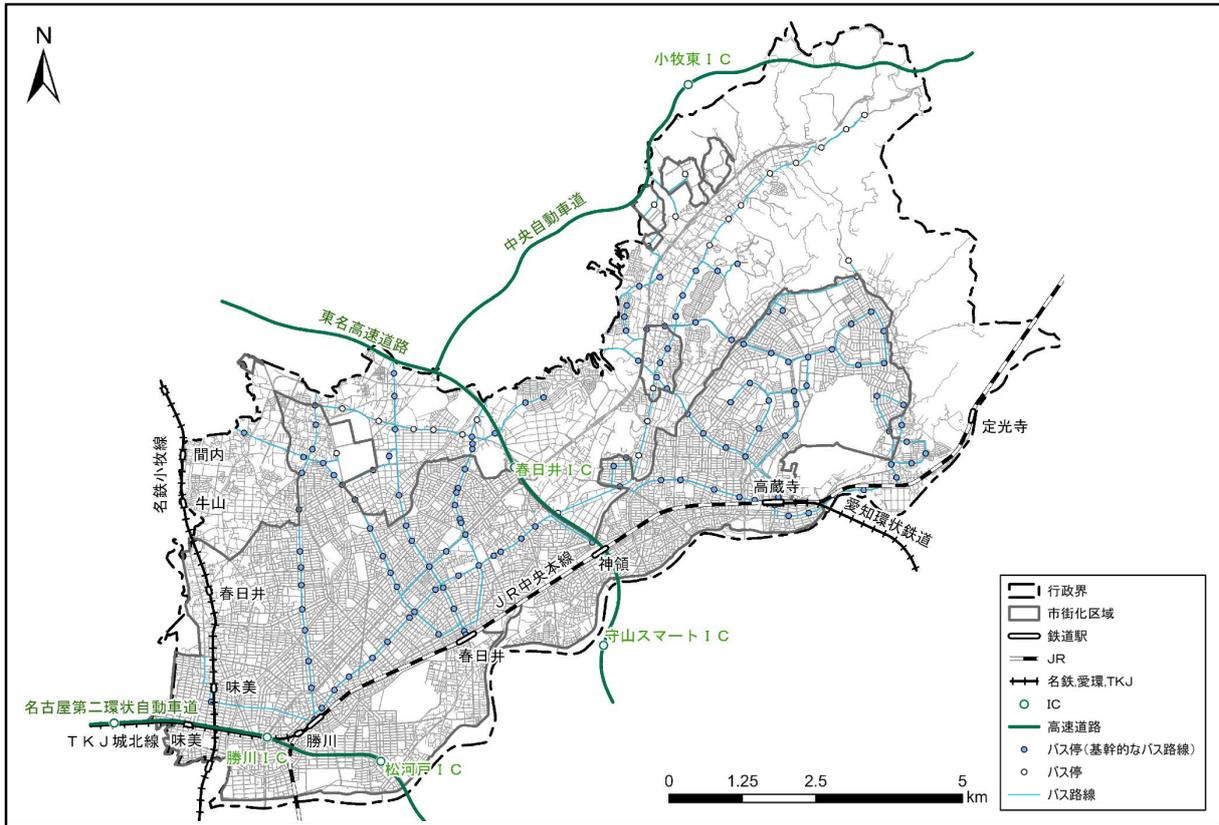
【表 路線バス運行区間別整理】

事業者名	系統番号 路線名	運行区間			運行本数			備考
		起点	経由	終点	平日 (月～金)	平日 (7・8時台)	休日 (土日祝)	
名鉄バス	20	春日井駅	鳥居松・南町屋	小牧駅	40	7	30	
	21	春日井駅	鳥居松・総合体育館前	ハナミックエクスプレス	4	4	-	平日のみ運行
	27	春日井駅	鳥居松・春日井市民病院	桃花園	4	0	3	
	47	春日井駅	浅山町・東野町	桃花園	18	2	10	
	30	春日井駅	六軒屋・桃花台センター	桃花台東	14	0	6	
	31	春日井駅	六軒屋・桃花台センター・春日井市民病院	桃花台東	30	7	23	
	46	春日井駅	浅山町・東野町	大池住宅前	5	1	6	
	40	勝川駅	鳥居松・坂下五丁目	藤山台南	14	2	12	
	41	勝川駅	鳥居松・神屋	県医療療育総合センター	2	1	-	平日のみ運行
	43	勝川駅	鳥居松・篠木	神領駅北口	1	0	-	平日のみ運行
	50	勝川駅	高山・下末	小牧駅	17	3	14	
	51	勝川駅	高山・定野	春日井市民病院	4	0	-	平日のみ運行
	52	勝川駅	高山・南町屋	春日井市民病院	25	4	18	
	70	高蔵寺駅北口	白山橋・岩成台北	藤山台南	22	3	17	
	90	高蔵寺駅北口	岩成台・藤山台	藤山台南	32	2	27	
	71	高蔵寺駅北口	白山橋・坂下	県医療療育総合センター	15	1	9	
	91	高蔵寺駅北口	藤山台東・坂下五丁目	県医療療育総合センター	3	3	1	
	72	高蔵寺駅北口	白山橋・坂下	内々神社	9	1	6	
	73	高蔵寺駅北口	白山橋・上野北	桃花台センター	20	3	14	
	83	高蔵寺駅北口	中央台・坂下五丁目	桃花台センター	2	1	-	平日のみ運行
	80	高蔵寺駅北口	中央台・石尾台	石尾台	61	10	46	
	81	高蔵寺駅北口	中央台	高森台北	28	6	11	
	82	高蔵寺駅北口	中央台	植物園	4	0	7	
	84	高蔵寺駅北口	中央台・坂下五丁目	かみや団地口	22	1	17	
	85	高蔵寺駅北口	中央台・坂下五丁目	福祉の里	5	1	5	
	86	高蔵寺駅北口	明知工業団地	福祉の里	1	1	-	平日のみ運行
	95	高蔵寺駅北口	北気噴・出川	中部大学	18	4	11	
	99	高蔵寺駅	鹿乗橋・玉野台団地	玉野台団地	20	3	15	
	あおい交通	JR春日井駅前行き	篠岡中学校前	光ヶ丘・大草	春日井駅前	1	0	-
		桃陵中学校前	桃花台西・古雅・城山	春日井駅前	9	5	±4 日祝2	
				JR春日井駅前行き合計	10	5	±4 日祝2	
屋西右回り		春日井駅前		春日井駅前	7	1	7	春日井駅前 -城山住宅前が1本 桃陵中学校 -春日井駅前が1本
桃花台方面行き		春日井駅前		春日井駅前	5	0	-	平日のみ運行
		春日井駅前	城山住宅	桃陵中学校前	6	0	±5 日祝3	
		春日井駅前	大草	第一公園前	1	0	-	平日のみ運行
			桃花台方面行き合計	12	0	±5 日祝3		
勝川ー空港線	勝川駅前		豊山幸田	21	5	18	あいち空港ミュージアム までが5本	
名古屋市	志段味11	高蔵寺	所下	藤塚	8	0	5	
	印・高	高蔵寺	勝手塚	印場	1	0	1	
	志段味巡回	高蔵寺		東谷山フルーツパーク	9	0	9	
		高蔵寺	志段味支所	小幡	9	1	9	
	ゆとりーとライン	高蔵寺	中志段味	大管根	36	8	30	
高蔵寺		本鼓ヶ根	印場	4	0	3		

10本以上 20本未満
 20本以上 30本未満
 30本以上

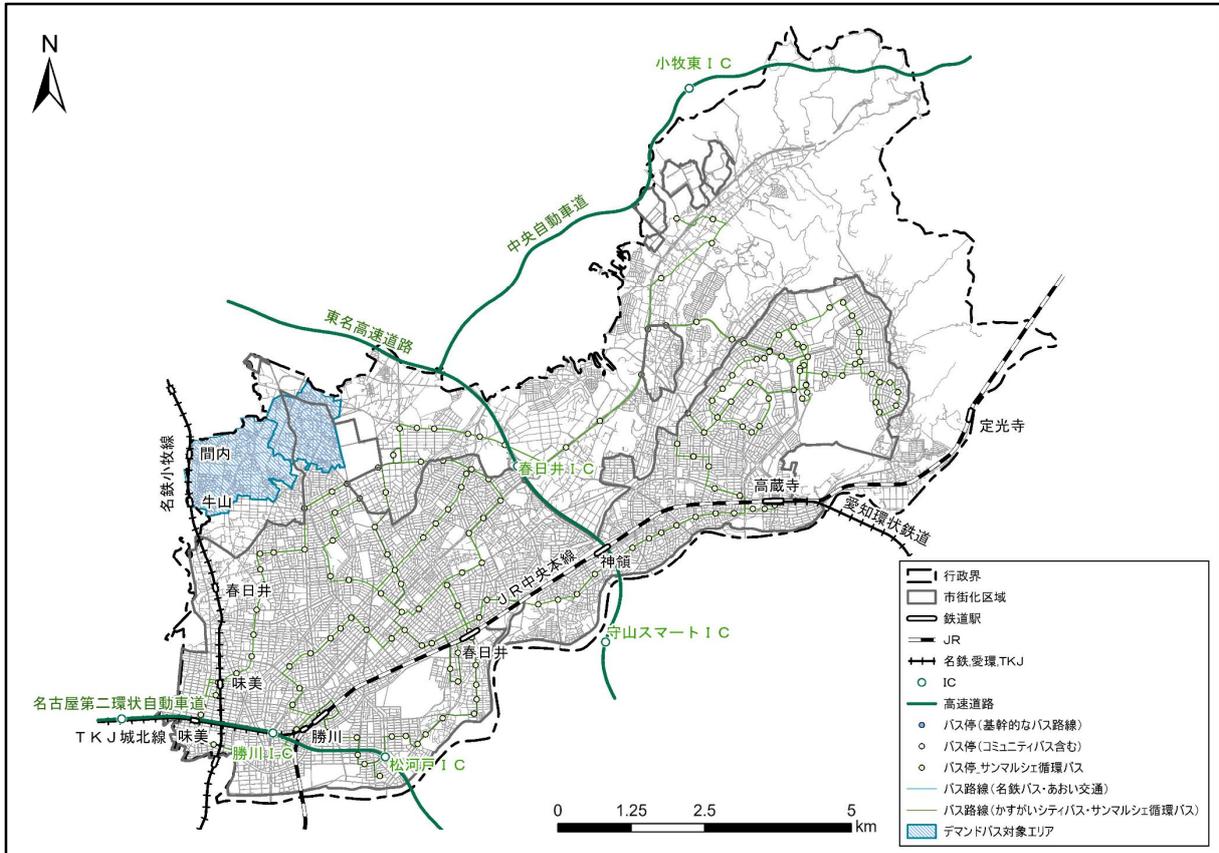
資料：名鉄市バス HP、あおい交通 HP、名古屋市交通局 HP（2022年（令和4年））

【図 バス路線網（名鉄バス・あおい交通）】



資料：春日井市資料

【図 バス路線網（かすがいシティバス・サンマルシェ循環バス）】

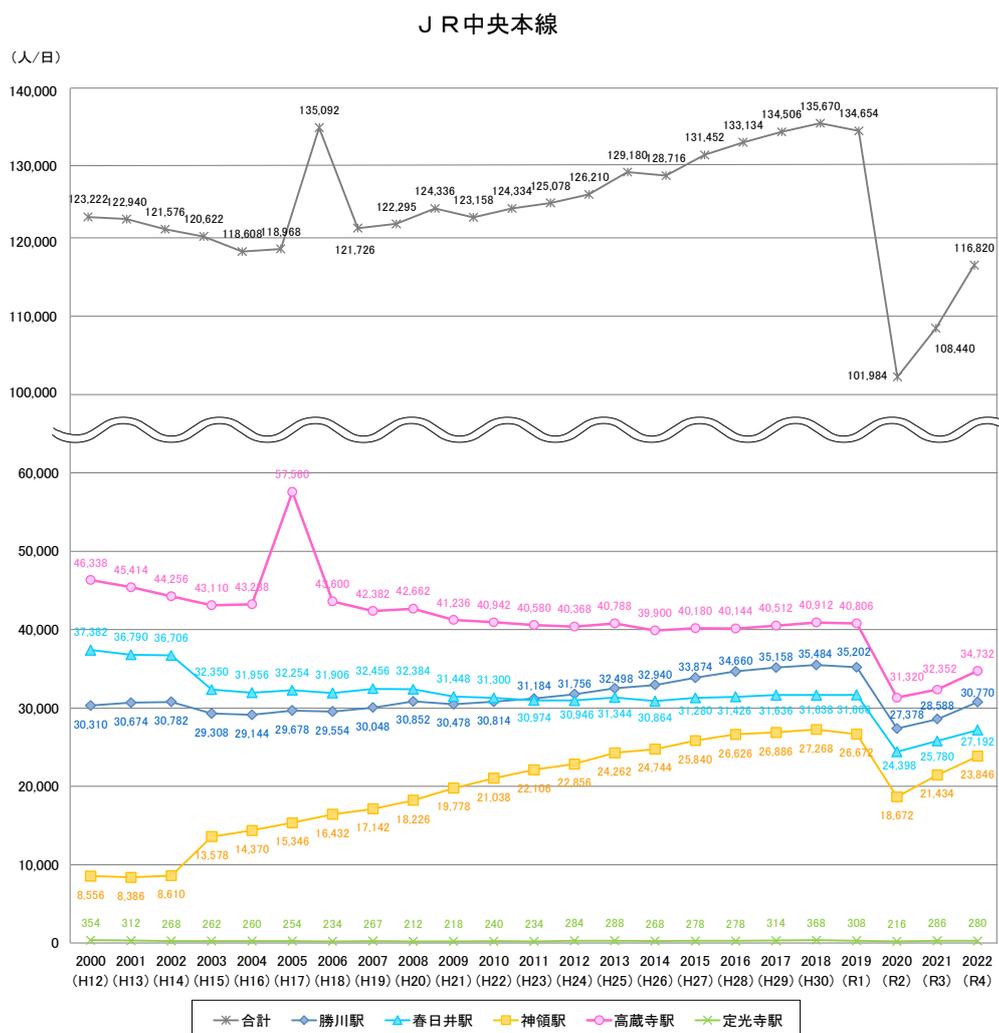


資料：春日井市資料

(2) 鉄道駅利用者数

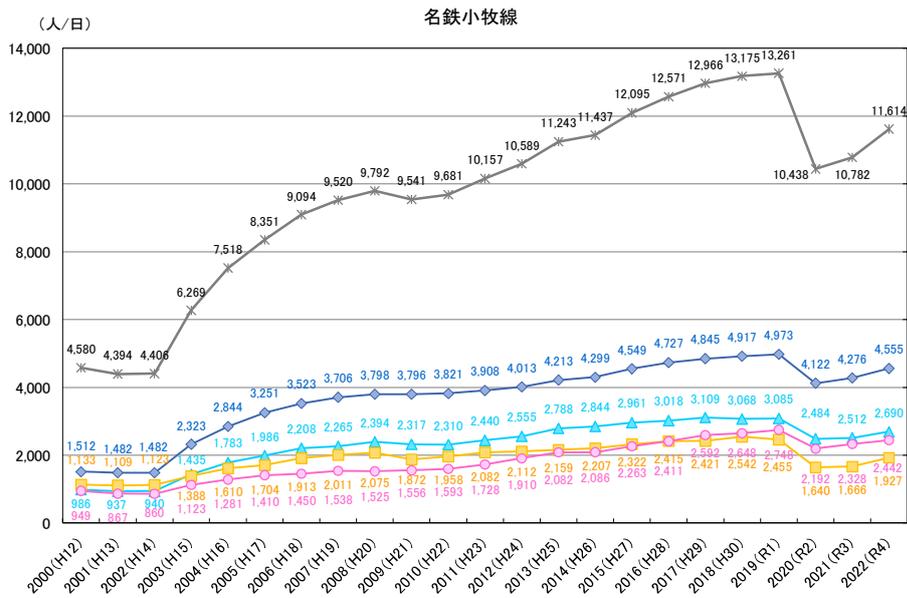
- ◆ JR中央本線のコロナ禍以前の利用者数は、勝川駅、神領駅は増加傾向、春日井駅、高蔵寺駅、定光寺駅は概ね一定で推移しています。また、高蔵寺駅の利用者が約4万人/日と最も多く、勝川駅、春日井駅、神領駅についても2万人/日を上回っています。
- ◆ 名鉄小牧線のコロナ禍以前の利用者数は、2003年度（平成15年度）以降増加傾向となっています。これは、2003年（平成15年）に名古屋市営地下鉄上飯田線との相互直通運転が開始され、利便性が向上したことによると考えられます。
- ◆ 愛知環状鉄道のコロナ禍以前の利用者数は、増加傾向となっており、2011年度（平成23年度）以降、利用者数は1万人/日を超えています。
- ◆ TKJ城北線のコロナ禍以前の利用者数は、勝川駅、味美駅ともに2011年度（平成23年度）以降増加傾向となっています。
- ◆ コロナ禍の影響により、全鉄道駅で利用者数が大きく減少しましたが、2021年度（令和3年度）以降、利用者数の復調が続いており、比較的、コロナ禍による減少が小さいTKJ城北線では、2022年度（令和4年度）に2019年度（令和元年度）の利用者数を上回っています。

【図 鉄道駅の利用者数（1日あたり乗降車人数）】



※ 乗車人数を2倍して算出しています。

※ 2005年度（平成17年度）における高蔵寺駅の利用者数の増加は、接続する愛知環状鉄道が愛知万博会場への交通手段として利用された影響によるものです。

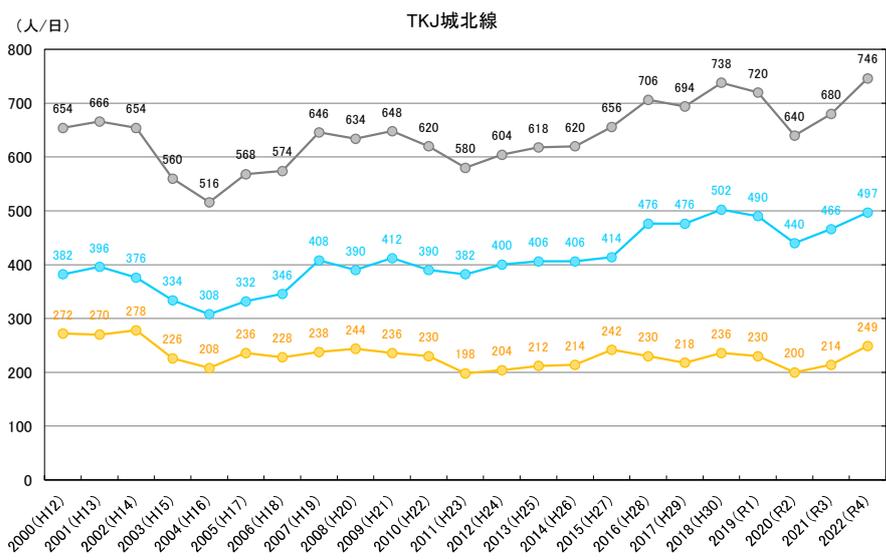


※ 年間の乗車人数と降車人数の合算を365で除して算出しています。



※ 2000年度(平成12年度)～2007年度(平成19年度)は、年間の乗車人数と降車人数の合算を365日で除して算出しています。

※ 2008年度(平成20年度)～2014年度(平成26年度)は、年間の乗降車人数を365日で除して算出しています。



※ 乗車人数を2倍して算出しています。

資料：春日井市統計書